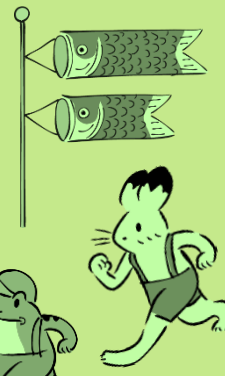




図書館だより 5月号

岡垣サンリーアイ図書館発行 2023.5 No.317



オススの新着図書

【一般向け】

『新・教場』

長岡 弘樹／著 小学館



風間は警察学校の教官となった。助教の尾風は、気になる生徒として、人命救助で警察に表彰されたことのある矢代の名を挙げ…。

【一般向け】

『明るい方へ舵を切る練習』

一田 憲子／著 大和書房



ままならないことも多い日常を、どう乗り切るか。考え方の方向を変え、と、幸せな今日がやってくる！気づきと工夫を綴ったエッセイ。

【YA・児童向け】

『つる子さんからの奨学金』

まはら 三桃／作 偕成社



曾祖母つる子が、ひ孫であるわかばと樹に奨学金を出すという。条件は、今の実力より一つ上の学校を目指すことだったが…。

【児童向け】

『みかんきょうだいのたんけん』

ホソカワ レイコ／作 BL 出版



夜のスーパーマーケットで探検を始めたみかんの兄弟。向かった先はお菓子売場。チョコレートを食べてみたい兄弟は、それをレジに持って行って…。

読書会通信

【3月読書会より】 『暁天の星』 葉室 麟著 PHP 研究所

黒船来襲、不平等条約が日本と欧米各国と締結。本書では陸奥と妻亮子の内助の功を得、不平等条約解消に向けての戦いです。鹿鳴館での亮子は各国公使、大使とダンスの相手になり陸奥は多くの人脈を得ます。明治二十一年、陸奥はワシントンに赴任、そこで馬場辰猪に会い、強く独立戦争の必要を思います。相手は「清国」。ある日、勝海舟と会います。勝は、お前さん一つの道しかないと言うが、龍馬は、頂きの一つでも登る道は多数と言うぜ！！

〔立野 重記〕

